

1 次の□にあてはまる数を求めなさい。

(1)  $\frac{\square}{5} = 1\frac{2}{5}$

(2)  $\frac{\square}{3} = 4\frac{1}{3}$

(3)  $1\frac{\square}{4} = \frac{7}{4}$

(4)  $\square \frac{3}{7} = \frac{31}{7}$

2 次の□にあてはまる数を求めなさい。

(1)  $\frac{3}{4}$  km = □ m

(2)  $\frac{2}{5}$  時間 = □ 分

(3)  $1\frac{3}{10}$  L = □ dL

(4)  $\frac{7}{4}$  kg = □ g

3 まさ子さんとリエ子さんがテープを持っています。まさ子さんのテープの $\frac{2}{5}$ とリエ子さんのテープの $\frac{1}{3}$ をくらべると、どちらも同じ長さでした。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) もとのテープの長さは、どちらの人の方が長いですか。

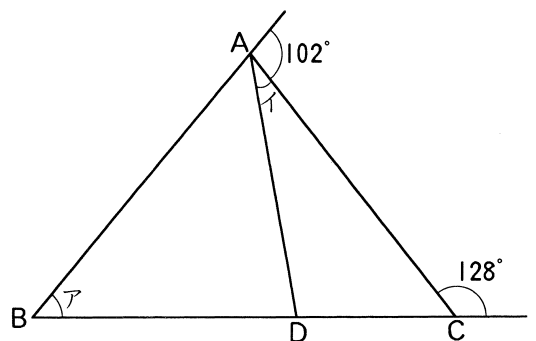
(2) リエ子さんのテープの $\frac{1}{3}$ の長さは10cmでした。まさ子さんのテープのもとの長さは何cmですか。

4 右の図で、辺BDと辺ADの長さは等しくなっています。

これについて、次の問いに答えなさい。

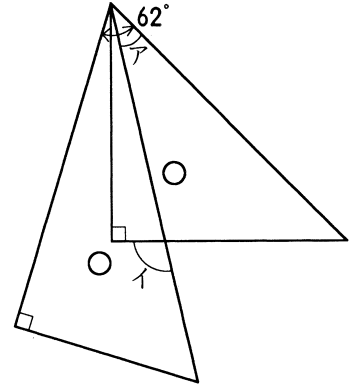
(1) アの角の大きさは何度ですか。

(2) イの角の大きさは何度ですか。



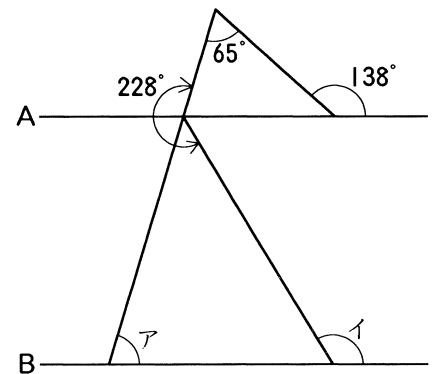
5 右の図は、2まい1組の三角定規を組み合わせたものです。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) アの角の大きさは何度ですか。
- (2) イの角の大きさは何度ですか。



6 右の図で、直線AとBは平行です。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) アの角の大きさは何度ですか。
- (2) イの角の大きさは何度ですか。



7 次の問いに答えなさい。

- (1) 三兆八千四十億の  $\frac{1}{1000}$  の数はいくつですか。漢字で書きなさい。
- (2) 百万を32500個集めた数はいくつですか。漢字で書きなさい。

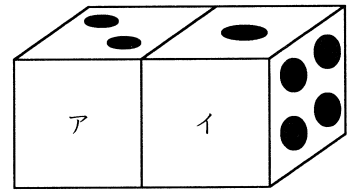
8 次の□にあてはまる数を求めなさい。

- (1) 十の位以下を切り捨てると3600になる整数は、□以上□以下です。
- (2) 百の位以下を四捨五入すると48000になる整数は、□以上□以下です。

9 太郎君が住んでいる市の人口は136508人で、花子さんが住んでいる市の人口は243892人です。これについて、次の問いに答えなさい。

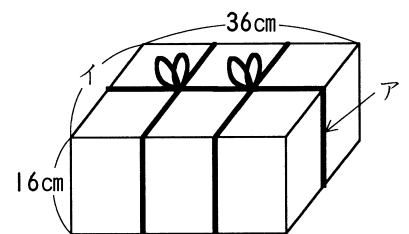
- (1) 2つの市の人口の合計はおよそ何万人ですか。千の位以下を四捨五入して求めなさい。
- (2) 2つの市の人口の差はおよそ何千人ですか。百の位以下を四捨五入して求めなさい。

10 右の図のように、2つのさいころをつくえの上に置きました。これについて、次の問いに答えなさい。



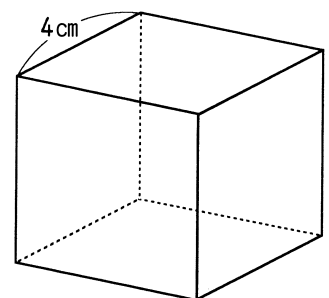
- (1) 下になっていて、まわりから見えない2つの目の和はいくつですか。
- (2) アとイの目の和は、もっとも大きいときでいくつですか。

11 右の図のように、直方体の箱にリボンをかけました。結び目に使ったリボンの長さの和は30cmで、使ったリボンの長さは全部で2 m 78 cmでした。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) アでしめたひとまき分のリボンの長さは何cmですか。
- (2) イの長さは何cmですか。

12 右の図のような1辺が4 cmの立方体があります。この立方体の表面に、底もふくめて赤い色をぬったあと、1辺が1 cmの小さな立方体に切りわけました。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 小さな立方体は何個できましたか。
- (2) 1つの面だけが赤くぬられている立方体は何個ありますか。

1 次の□にあてはまる数を求めなさい。

(1)  $(32 - 1.5 \times 12) \div 5 = \square$

(2)  $3.72\text{kg} \times 16 - 34500\text{g} = \square\text{kg}$

2 ある数に2.7を加えて、その和を6倍したところ、答えは34.5になりました。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) ある数を□として、このときの計算を表す式をつくりなさい。

(2) ある数はいくつですか。

3 あるサイクリングコースの1周の長さは7.32kmで、同じ間かくをおいて8か所の水飲み場があります。これについて、次の問いに答えなさい。

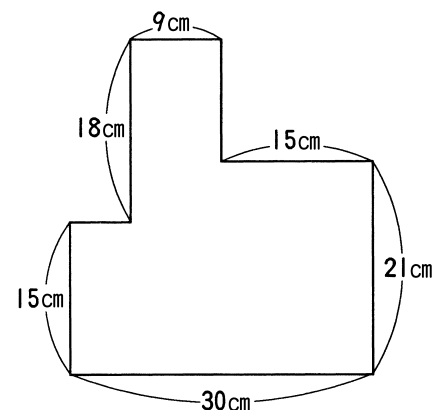
(1) 水飲み場から次の水飲み場までは何kmありますか。

(2) 水飲み場と次の水飲み場の間には、等しい間かくで14本のがい灯が立っています。がい灯は、何mおきに立っていますか。

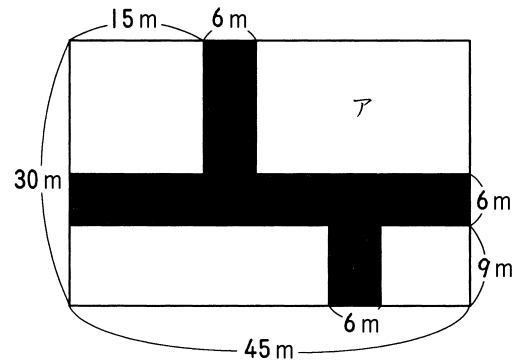
4 右の図は、長方形を組み合わせた図形です。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) この図形のまわりの長さは何cmですか。

(2) この図形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。



5 右の図のように、たて30 m、横45 mの長方形の土地の中に、はば6 mの道路があります。道路によって分けられた4つの土地は長方形になっています。これについて、次の問いに答えなさい。

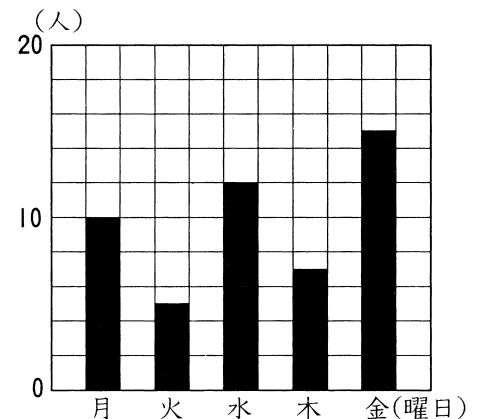


- (1) アの土地の面積は何 $\text{m}^2$ ですか。
- (2) 道路の面積の合計は何 $\text{m}^2$ ですか。

6 次の□にあてはまる数を求めなさい。

- (1)  $3700000 \text{ m}^2 = \square \text{ km}^2$
- (2)  $0.0053 \text{ km}^2 = \square \text{ ha} = \square \text{ a}$

7 右の棒グラフは、ある週の月曜日から金曜日までの5日間で、学校の図書館から本を借りた人の数を調べてまとめたものです。これについて、次の問いに答えなさい。



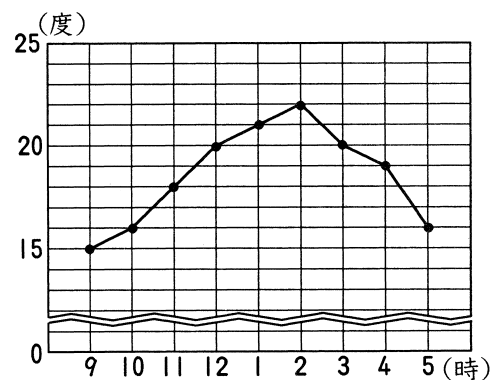
- (1) 借りた人がもっとも多い日の人数は、もっとも少ない日の人数の何倍ですか。
- (2) 5日間を平均すると、1日あたりの借りた人の人数は何人になりますか。

8 右の表は、日本の湖の面積を調べてまとめたものです。これをもとにして棒グラフをかくとき、次の問いに答えなさい。

湖	琵琶湖	十和田湖	霞ヶ浦
面積( $\text{km}^2$ )	672	60	168

- (1) 霞ヶ浦の面積を表す棒の長さは、十和田湖の面積を表す棒の長さの何倍にすればよいですか。
- (2) 琵琶湖の面積を表す棒の長さの差は9 cmになりました。琵琶湖の面積を表す棒の長さは何cmにしましたか。

9 右の折れ線グラフは、ある日の午前9時から午後5時までの気温を調べてまとめたものです。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 気温がもっとも大きく下がったのは、何時と何時の間ですか。
- (2) 午前9時から午後2時までの気温の上がり方を平均すると、1時間あたり何度になりますか。

10 下のように、あるきまりにしたがって、文字をならべていきます。

B, A, C, D, A, B, A, C, D, A, B, A, C, D, A, B, ……

これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 「D」だけをかぞえていくとき、左から10個目の「D」は、全体では何番目ですか。
- (2) 「A」だけをかぞえていくとき、左から23個目の「A」は、全体では何番目ですか。

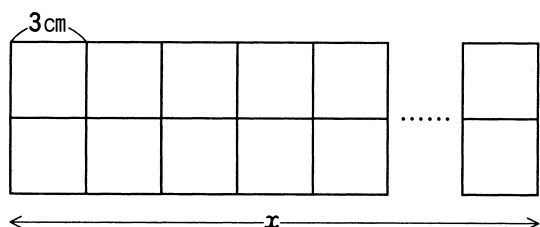
11 あるきまりにしたがって、下のような計算をします。

$2 + 1 + 3 + 5 + 2 + 1 + 3 + 5 + 2 + 1 + 3 + 5 + 2 + \dots$

これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 全部で20個の数字をたすと、答えはいくつですか。
- (2) たし算の答えがはじめて100をこえるのは、左から何個目までの数字をたしたときですか。

12 1本の長さが3 cmの竹ひごを使って、下のような図形をつくりました。



これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 1辺の長さが3 cmの正方形が16個あるとき、 $x$ の長さは何cmですか。
- (2)  $x$ の長さが30 cmのとき、竹ひごは、全部で何本ありますか。

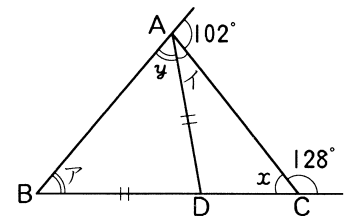
- ①(1) 7 (2) 13
- (3) 3 (4) 4
- ②(1) 750 (2) 24
- (3) 13 (4) 1750
- ③(1) りえ子さん (2) 25cm
- ④(1) 50度 (2) 28度
- ⑤(1) 32度 (2) 103度
- ⑥(1) 73度 (2) 121度
- ⑦(1) 三十八億四百万 (2) 三百二十五億
- ⑧(1) 3600以上 3699以下
- (2) 47500以上 48499以下
- ⑨(1) 38万人 (2) 107千人
- ⑩(1) 11 (2) 11
- ⑪(1) 104cm (2) 20cm
- ⑫(1) 64個 (2) 24個

- ①(1) 1は $\frac{1}{5}$ を5つ集めたものだから、 $5 + 2 = 7$
- (2)  $3 \times 4 + 1 = 13$
- (3)  $7 \div 4 = 1$ あまり3より、3。
- (4)  $31 \div 7 = 4$ あまり3より、4。

- ②(1)  $1000 \div 4 \times 3 = 750(\text{m})$
- (2)  $60 \div 5 \times 2 = 24(\text{分})$
- (3)  $10 + 10 \div 10 \times 3 = 13(\text{dL})$
- (4)  $1000 \div 4 \times 7 = 1750(\text{g})$

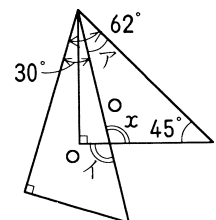
- ③(1) 同じ長さのテープをもとに、2人のもとのテープの長さを比べると、  
 まさ子さん… $5 \div 2 = 2.5(\text{倍})$   
 りえ子さん… $3 \div 1 = 3(\text{倍})$   
 となるので、長いのはりえ子さん。
- (2)  $10 \div 2 \times 5 = 25(\text{cm})$

- ④(1) 右の図のxは、  
 $180 - 128$   
 $= 52(\text{度})$   
 三角形ABC  
 で、外角の定理  
 より、 $\text{ア} = 102 - 52 = 50(\text{度})$

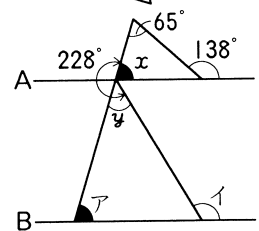


- (2) 三角形ABDは二等辺三角形なので、 $\text{ア} = \text{イ}$   
 より、 $\text{イ} = 180 - (102 + 50) = 28(\text{度})$

- ⑤(1)  $62 - 30 = 32(\text{度})$
- (2) 右の図のxとイの角は等しいので、イは、  
 $180 - (32 + 45)$   
 $= 103(\text{度})$



- ⑥(1) 右の図のxとアは等しいので、  
 $138 - 65 = 73(\text{度})$
- (2)  $\text{イ}$ は $228 - 180 = 48$   
 (度)だから、  
 $\text{イ} = \text{ア} + \text{イ} = 73 + 48 = 121(\text{度})$



⑦(1)  $3 \mid 8040 \mid 0000 \mid 0000$   
兆 億 万  
→  $38 \mid 0400 \mid 0000$   
億 万

より、三十八億四百万。

(2)  $32500$ 百万 $=32500000000=$ 三百二十五億

⑧(1) 切り捨てる部分は0以上99以下です。

(2) 切り上げるのは500以上で、切り捨てるのは499以下です。

⑨(1)  $136508$ 人 $=14$ 万人、 $243892$ 人 $=24$ 万人だから、  
 $14$ 万人 $+24$ 万人 $=38$ 万人

(2)  $136508$ 人 $=137$ 千人、 $243892$ 人 $=244$ 千人だから、  
 $244$ 千人 $-137$ 千人 $=107$ 千人

⑩(1) 2の下側の面は5、1の下側の面は6だから、  
 $5+6=11$

(2) アは{2, 5}以外で、イは{1, 6}と{3, 4}以外だから、和がもっとも大きいのは、  
 $6+5=11$

⑪(1)  $36 \times 2 + 16 \times 2 = 104$ (cm)

(2) 横の36cmと同じ長さの部分が2本、高さの16cmと同じ長さの部分が6本、たてのイと同じ長さの部分が4本使われているので、  
 $(278 - 36 \times 2 - 16 \times 6 - 30) \div 4 = 20$ (cm)

⑫(1)  $4 \times 4 \times 4 = 64$ (個)

(2) もとの立方体

の1つの面を見

ると、右の図の

ように3面ぬら

れる立方体が4

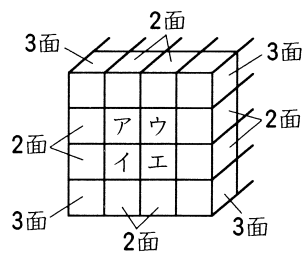
個、2面ぬられ

る立方体が8個あり、残りのア~エで示した立

立方体が1面だけぬられる立方体です。よって、

全部で、

$4 \times 6 = 24$ (個)



①(1) 2.8 (2) 25.02

②(1)  $(\square + 2.7) \times 6 = 34.5$

(2) 3.05

③(1) 0.915km (2) 61 m

④(1) 126cm (2) 702cm<sup>2</sup>

⑤(1) 360m<sup>2</sup> (2) 414m<sup>2</sup>

⑥(1) 3.7 (2) 0.53, 53

⑦(1) 3倍 (2) 9.8人

⑧(1) 2.8倍 (2) 12cm

⑨(1) 4時と5時 (2) 1.4度

⑩(1) 49番目 (2) 57番目

⑪(1) 55 (2) 37個目

⑫(1) 24cm (2) 52本



解 説

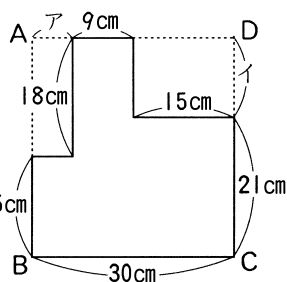
①(1)  $(32-18) \div 5 = 14 \div 5 = 2.8$   
 (2)  $3.72\text{kg} \times 16 - 34.5\text{kg} = 59.52\text{kg} - 34.5\text{kg}$   
 $= 25.02\text{kg}$

②(2)  $\square + 2.7 = 34.5 \div 6 = 5.75$   
 $\square = 5.75 - 2.7 = 3.05$

③(1) 水飲み場どうしの間の数も 8 だから、  
 $7.32 \div 8 = 0.915(\text{km})$

(2)  $915 \div (14 + 1) = 61(\text{m})$

④(1) まわりの長さは  
 右の図の長方形 A  
 B C D のまわりの  
 長さに等しく、辺  
 A B の長さは 18 +



15 = 33(cm) だから、

$(33 + 30) \times 2 = 126(\text{cm})$

(2)  $\text{ア} = 30 - (9 + 15) = 6(\text{cm})$

$\text{イ} = 33 - 21 = 12(\text{cm})$

$33 \times 30 - (6 \times 18 + 12 \times 15) = 702(\text{cm}^2)$

⑤(1) たての長さは、 $30 - (6 + 9) = 15(\text{m})$ 、横の  
 長さは、 $45 - (15 + 6) = 24(\text{m})$  だから、

$15 \times 24 = 360(\text{m}^2)$

(2) 道路以外の土地の面積は、

$(30 - 6) \times (45 - 6) = 936(\text{m}^2)$

道路の面積は、

$30 \times 45 - 936 = 414(\text{m}^2)$

**【別解】**  $6 \times 45 + 6 \times 15 + 6 \times 9 = 414(\text{m}^2)$

⑥(1)  $1 \text{ km}^2 = 1000000 \text{ m}^2$  だから、  
 $3700000 \div 1000000 = 3.7(\text{km}^2)$

(2)  $1 \text{ km}^2 = 100 \text{ ha}$ 、 $1 \text{ ha} = 100 \text{ a}$  だから、

$0.0053 \times 100 = 0.53(\text{ha})$

$0.53 \times 100 = 53(\text{a})$

⑦(1) もっとも多いのは金曜日の 15 人、もっとも少  
 ないのは火曜日の 5 人だから、

$15 \div 5 = 3(\text{倍})$

(2)  $(10 + 5 + 12 + 7 + 15) \div 5 = 9.8(\text{人})$

⑧(1)  $168 \div 60 = 2.8(\text{倍})$

(2) 1 cm が表す面積は、

$(672 - 168) \div 9 = 56(\text{km}^2)$

$672 \div 56 = 12(\text{cm})$

⑨(1) 時刻と下がった気温を読み取ると、  
 2 時～3 時…2 度、3 時～4 時…1 度  
 4 時～5 時…3 度

(2)  $(22 - 15) \div 5 = 1.4(\text{度})$

⑩(1) {B, A, C, D, A} が周期だから、10 個  
 目の D は 10 回目の周期の 4 番目。よって左から、  
 $5 \times 9 + 4 = 49(\text{番目})$

(2) A は 1 回の周期に 2 個ずつあるから、23 個目  
 は  $23 \div 2 = 11 \cdots 1$  より、12 回目の周期の 1 個目  
 になるので、左から、

$5 \times 11 + 2 = 57(\text{番目})$

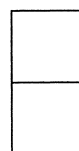
⑪(1) 周期は {2 + 1 + 3 + 5} だから、 $20 \div 4 =$   
 5 より、ちょうど周期 5 回ぶんなので、

$(2 + 1 + 3 + 5) \times 5 = 55$

(2)  $100 \div (2 + 1 + 3 + 5) = 9 \cdots 1$  より、9 回  
 目の周期までの和が  $(2 + 1 + 3 + 5) \times 9 = 99$   
 だから、100 をこえるのは 10 回目の周期の、1  
 個目の 2 をたしたとき。

$4 \times 9 + 1 = 37(\text{個目})$

⑫(1) 右の図を 1 回の周期とすると、 $16 \div$   
 $2 = 8$  より、8 回の周期とはんぱが 2  
 本と考えればよいので、 $\text{エ}$  は、 $3 \times 8$   
 $= 24(\text{cm})$



(2)  $30 \div 3 = 10$  より、10 回の周期とはんぱが 2 本  
 で、1 回の周期に 5 本ずつ使われているから、  
 $5 \times 10 + 2 = 52(\text{本})$